第三條 主管部大臣は ・ 主管部大臣は ・ 主管部大臣は ・ 主管部大臣は ・ 主管部大臣は ・ 主管部大臣は ・ 本公元することあるでし、 ・ を公元することあるでし、 ・ を公元することあるでし、 ・ 本語其の他の ・ 本語其の他の ・ を公元することがあるときけ ・ おいては ・ 本語のでは ・ 本語ので ・ 本語ので

同稳運家

は職員當該達反行為を防本人、法定代理人、社員本人、法定代理人、社員本の しことを 置いたの しことを 置いた ときは 之 で に と と に と で に な に か ら に か

西治園

ゐるであ

に例年と塗った感觸溢れ

一界生態・東京 E 大特の 正大特の 正大特の 正大特の 正大特の 正大特の 正

職座はれて明朗加は

劇ーテ

河上哲太氏

事態の成り行きが極めて露は

告

暴利

取

締

令

全

新政府、臨時政府の合流決定(北京十二日強國通)中國維

貨等は

通

れて 陰時政府の

20 -

困難であり無用の塵撚を混起 一響にこれを實現することは ながら現實の情勢下において とは

上海幣制斷乎攻擊

時々んと である、 である、 である、 である、 である、 である、 である、 である、 である、 である。 である、 である。

し治安確保されるに至つた に陥つた結果、原平鎖、太原 に陥つた結果、原平鎖、太原 に陥つた結果、原平鎖、太原 がで定襲縣もわが軍の手中 に変形を開始

(日 曜 水)

【北京十一日發國通】わが山 西作職は遺憾なく歌力を發揮 して敵大部隊に多大の損害を 地に治安狀況は大體左の如く である。三月中旬山西省南部 における殘敵は約三十二個師、中央軍十一個師、中央軍十一個師、映西軍三 他二個師、山西軍十一個師、映西軍三 他二個師、共產軍三個師、四川 下電」 他二個師、共產軍三個師、四川 本一人で、共產軍三個師、四川 本一人で、大震滅され、中央軍は主とし 大震滅され、中央軍は主とし 大震攻され、中央軍は主とし 大震滅され、中央軍は主とし 大震滅され、中央軍は主とし

上海に暫定的

發券銀行設

立

會議再開

二國海軍 キー日後國會議再開 通1英米佛 國政府は去る一日の慰書を によりロンドン條約第二十 によりロンドン條約第二十 によりロンドン條約第二十

學教授着任 た超歌を中山建國大 今回教園

その日ノ

京聯裔あじあで斎任した、山氏は十一日午後六時二十分新

めた。変形

支那が最後の悲鳴をあげはじ、抗日

称の地平線大會大江戸春の夜話

かを喪失せ

は大林に にも影響を来す ため強面先づ聯銀の基礎強化 ため強面先づ聯銀の基礎強化

午前五

五時頃小蚌埠、桃蘭附近學十一日發國通】十一日

もろくも潰走

- 勝二八氏(宮東) 同四四位平氏(宮東) 同四四位平氏(宮東) 同郷清一氏(岡) 同郷清一氏(岡) 同原正八氏(常議土) 同の一直氏(密融員) 同の一直氏(密融員) 同の一直に(會配員) 同の一直に(會配員) 同の一直に(會配員) 同の一直に(商配員) 同の一直に(商配員) 同の一面に(商配員) 同の一面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」) 同の面に(商配」)

ダ佛首相

近く渡英

協同作

一戦を懇談

員同

並五郎氏(同)同富士 厳氏(官吏)同

0

座

E E 18 4

張等要

あ切るな

は國大成績に流通の他に変のたは職に流通が換込い。 迅

速 且つ上海幣制

逆襲の敵

機關統二十を有する優勢なる で、おが軍は直ちにこれ 変つた、おが軍は直ちにこれ 変のた。おが軍は直ちにこれ で、というでは 変した。 が遂にこれを南方に を関いる。 が遂にこれを でいる。 では でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 朝野砲四門、迫驟砲八門、重【石家莊十一日潑園通】十日

退した、敵の遺棄死體三百を 名であつた 濟源駐屯部隊

2 00 3 44

五二氏(會社員)同大氏(官吏)同 氏(同)同民(同)同

9.06 -

和氏(官吏)同滿景氏(土建業)同 新京学次

本田子郎氏(何計員)十 日東京ヤマトホテル 日東京ヤマトホテル 日藤氏(宮神)同 日藤氏(宮神)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 日本版学氏(同)同 辨次郎氏 (木材商) 同 明三氏(同)同中央示明三氏(同)同中央示制 (常東)同文郎氏(常小雅)同文郎氏(清水雅)同

豊樂馴場

映画御界内

WASHINGTON TO THE TOTAL CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE PA

御見逃し無き様

マラガのパツロ川古 懲々明日限り

区風のンケノエ

長祉社會式株ルービアジア

THE MA 却

十月四

9

類

天長節視兵式 指揮官中村中将 はせられる天長節観兵式の諸 東京関通 来る二十九日行はせられる天長節観兵式の諸 十二日官報をもつて渡表され

割しては を関すす を関すす

當面の實際を見る は一関の通貨に異つた はである、尤も後者に ら有力な反對論があ

謎三時間の後敵を西南方に繋

敵を撃退

職情館にして脆くる潰走したったが添出部隊の猛反撃に交のたが添出部隊の猛反撃に交 盂縣に逆襲の

派員を蘇城谷最近 情報部嘱託だつた人である

最近まで外務省欧朝日済開北京特

連日超滿員御禮

御好評有難く厚く

御體申上げます

0

E

17

な

P

5

な

3 5 T

な

n

*

5

な…

街

頭 風

景

舊法に

単人に母は國防婦人會、別はれてゐる今日、父は

父は在

多数市民参列の下

御通液を

が補州國の加盟問題につき種りで閉かれた國際競技聯盟総一において永井、木下兩代表

の窓にが十一日日本陸上聯盟 に到宿した

指示事項を中心に質疑應答が 一日午前九時より治安部會議 室に於て開催、民生部大臣の 要に於て開催、民生部大臣の

せを行ぶ豫定である 改善に關し關係各方面と打合

森田理事長設宴

大事な金庫を

揃つて遺骨

感心な三少女

V

の今

主なる放送

▲全滿蟹務廳長會議、治安部

(中川中)

英靈凱旋

語る

常時局下國民精神總動員

量より質

4

り精神

聞

北滿計

奉天から二名の

業組合。元領警署管内の新京・本佐東新京に於ける理髪薬組合・

の組織する新京特別市理髪公特別市理髪組合、城内滿人側

本 より曾の側端なる強展上支障 な より曾の側端なる強展上支障 な より曾の側端なる強展上支障 な しょう からざるものありかねて各 な からざるものありかねて各 な からざるものありかねて各 な からざるものありかねて各 な からざるものありかねて各 な からざるものありかねて各

全 和合を打つて一丸とする新組合を打つて一丸とする新組合を打つて一丸とする新組合合の設立については各方面と

スト 實別、 の三名は十

日午後七時三十

市公署員に渡しこれを 門、風料型の子供金庫 門、風料型の子供金庫

分北京藩列車で來京十二日よ と郷氏は十一日午後十時四十 と郷氏は十一日午後十時四十

會長北京到着

一京 元日 十北

▲ t・ ○ ○ 國民歌謠(東京) ・ (東京)一龍齋貞山 ▲ 1・ 三 ○ 舞台劇(東京)市村羽左 衛門

醫學博士市橋貞三

電③2606番

意見の一致を見ていづれも從

遺骨

會の三組合に分立して

るたが

別志願兵

の如き観測を下しこれが取の総本山である協和會では

ますから心掛けて来ましたがより、 にその軍監を置くべきで形 に変したがから心掛けて来まりと置くべきで形 の度貫紙の漫表された行事 に乗っのと實のあるもの に表していた行事は出來をだけ と思うしたがこと と思うしたがこと に表してこれが對處 と思うしたがこと と思うとの記事

京縣 一路南下内地域際へ摩 京縣 で、郷軍、國防婦人會員 なので、郷軍、國防婦人會員 が受けて午前十時三十分新 が受けて午前十時三十分新 が受けて午前十時三十分新 が受けて午前十時三十分新

同團結

は好

4.

値上げにはチト恐縮

新京理容術營業組合結成

七番地

スエ、サト

連手續きをとつた 連手續きをとつた

ては慎軍に考慮す

(日 曜 水)

九時四十二分新京驛着列車で一四九時四十二分新京驛着列車で一四十二分新京縣

像ぶべく應豪者殺到し、十日 製なる愛國心に應へ去る三月 特別志願兵制度が施行されて 以來臣民として國防の一端を 以來臣民として國防の一端を

脚下に包含され必然同一法規

改正暴利

十三日午前九時四十二分着京

视祭日

家總動員問題

満洲國スポ

ツ躍進

表裏 體 目指す は

政府 この人事 交流 軌道に 乘るか 協和會職員に活が入る

高務職員の人事を交 高務職員の人事を交 高務職員の人事を交 法せしめ真に協和精 である人々の手に 依つて明朗滿洲國政 たつて明朗滿洲國政 たって明朗滿洲國政 とな り早晩實現の運びに 至るのではないかと

大事の交流を爲さしめ從來消 をも期さんとするものでこれが實現の聽は協和會の人事に清新の をも期さんとするものでこれが實現の聽は協和會會務職員 でも有能の士は幾らでも官吏 として延びて行ける譯で協和 をして延びて行ける譯で協和

田園を締切つたが、今年は施 明年に廻されたもの多数あつ たに拘らず率天市から最初の 特別志願兵として三名を没る ことゝなつた、氏名次の如し 石昌龍(二三)原籍忠清南 道、金益化(一九)原籍忠清南 海道、康炳蔔(二二)原籍

豆

一字を浮びあがらせてゐる

を見込みである、急報に接し を対したが生命に別 を対したが生命に別 を対したが生命に別 を対したが生命に別 んとして車の後

十二日午前十一時三十分頃特別市永昌胡同豆タク選轉手山が首二〇八三號車を運轉朝日 が首二〇八三號車を運轉朝日 が自二〇八三號車を運轉朝日 八十五番地先に差騷つた刹那 八十五番地先に差騒つた刹那 庭に對し子供の路上の一人遊檢證中であるが當局では各家中央通署より係官が急行現場 庭に對

少女を刎ねる

徴表意決の民國

の合に銀仕上げの地に聯盟會長有 馬良橘大將が揮毫した「堅忍」の を依頼してゐいがこの程完成を見 章と名づけて大阪造幣局に製作方 聯盟では長期餓に備へて國民の決 意を現は十徽章を制定し國民堅忍 殺に頒布した、徽章は銅

(東京國通) 國民精神總酌員中央 業者を打つて一丸とする待望来の組合を解散こゝに全断京

定

引

あ

金、四等は甲、乙、丙の等級に區分いづれよ浦人に限る料金とされ更に最近の物の値上げ方認証原出でありこれが値上げについては現下社會狀勢から眺めて最も下社會狀勢から眺めて最もで當局ととくに慢電の態度を持しはとくに慢電の態度を持しなけれた。

でも時代の要求によって生れ出た新和合に對しては連かに問でして「選挙を関しては連かに別でして式認可を共へる方針で目下規約が開催される筈である。 信右新和合設立と共に創立機會は四等に分け即一等二等は日本人三等は商人營業者の日本人三等は商人營業者の日人及外人顧客に對する料

ライ無踊撮影會 主催乾寫眞機店 新京銀座一丁目 電CIID コミカO番

民衆の要望に應じ 金利引下運動開

電話至急買た

し(仲介者が断)

知

新期

八島小學校前四泊級切待週

島

整語3五二六四番

京 宿

電話三、二〇二四番五十番まで

宿下級高

題が呼ばれてぬるので協和會で金融合作社の利子引下げ間で金融合作社の利子引下げ間を設定をある。 一題が叫ばれてゐるの 問題に関し

協和會金融合作社

となった

嚢に 長遼 活動を開始すること

寧安、莊河、安東鐵嶺、撫順、永吉、

厘の企融合作社の利子は高過一勝合協議會の席上現在三銭八番縣で開かれた協和會縣本部

國際陸聯加入好轉

日本陸聯の斡旋奏効

阿片斷丝 示策を爼上

黙粉には一度も出席してゐ

を との民衆の産が全部一致して との民衆の産が全部一致して との民衆の産が全部一致して この民衆の産が全部一致して この民衆の要望に應ずべく活動を開始することとなつた、 右に關し金融合作者中央聯合 會關庶務科長は左の如く語つてある

サ

1

ビスガール募集

3

二一二七

時間来談や願ひます。 時間来談や願ひます。 一番地前裔移食趾物 無煉瓦建平屋四十二間物 無煉瓦建平屋四十二間が 無煉瓦建平屋四十二間が 無煉瓦建平屋四十二間が 無煉瓦建平屋四十二間が 無煉瓦建平屋四十二間

建物賣却

明道帯商會解散清算事務所

謹啓

御希望の方は本人御來談下さ 移轉御通知 帝都キネマ事務所

連日滿員

大多忙につき

御希望の方は本人至急 御來談下さ

3

2

急募

富士町二丁目

割烹新

御先顧ふ就申陳賀謹座は御可て上者候啓 新卒島町一丁目十一番油 (西公園事務所前) 相引立の程伏して奉懇願候 相引立の程伏して奉懇願候 可く從來に倍し努力仕り候に付御愛 可く從來に倍し努力仕り候に付御愛 野店議録々御引立に預り有難く御禮 時下陽春の候益々御隆昌の段率

全滿警務廳長會議第二日

1:



披露室を張つた 被露室を張つた 被露室を張つた

琴古流尺八會員募集

滿鐵音樂會講師 指 導

古。智本 識間 澤

を 古流 日 初 心 者 は 新授所) 同 水 が、一番は懇切に比るが、日大和通六六 永樂町一ノ七

AN CONTROL OF THE CON

Columbia !! H 目の躍 の捨九 2

拔けば玉散る ・傳家の寳刀 公布、即日施行したが改正の 内容は、収締令適用品目並に 範圍の擴大、標準價格の決定 範圍の擴大、標準價格の決定

柄物側高を口質に跋扈する奸 | 正張化し、十二日改正條令を の暴騰を抑制すると共に特局 | 入月施行した暴利取締令を改 政府では天井知らずの諸物慣 | 筋を徹底的に取締るため昨年 お手の内拜見 活用に終つた非難に鑑み、今常局では舊取締の任に當る警察ので直接取締の任に當る警察 **ヅたる處置に出ることになつ** 遠反者は容赦なく摘發して斷 後積極的に暴利取締を行ひ、

自肅自戒俟つ

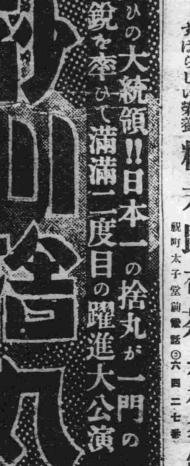
からではなく取締る方として暴利の標準を何處に置いて暴利の標準を何處に置いて及してあたやうである、 取締上必要のあるものに對 ではこの監に留意して がはではこの監に留意して がはなるである。

うに努める事を望んでゐる等値を拂つて深反のないや 子で、この冬もステームは とは酸分配りました、それ に極も寸詰りで普通の四型 中位の廣さしからりません こゝの家質が震災直後の東 京以上に高いことは判つて も起さうかと思つてあます。 しかしバスの便利がま す、しかしバスの便利がま す、しかしがスの便利がよ す、となったら南新京の方にで も起さうかと思つてあます。

さても

すお ばらしい葉養粉 新京富士町二丁目 末

即大子堂前大 話③六四二七



よ日五十々愈

日本に放つ烈・

運を k

火の

如き不拔の武士道精神 しての大壯舉!!これで國家總動員

の非常時

高大

浩次

吉郎

丰演 原作

北非

見

子。 太

江額南

章三旗出

4

0

(E)

力部蔣郎郎助館郎藏

尾藍志尾野香瀬原市 和上村州川 川 桃德 華邦 是三二

莲鹰裔丈男介斯作鼠

衣酒中原人深久族磯

笠井野 倉水川川 淳米ほ 代藤 之勝

f-于る子子子談帖湾

江小沖五源小香比清

雄勇子子子りチ子子

中族松見大山杉雄山 村瀬本町城本 口本

峰美郎郎郎一兒郎郎

ん子子子代有一

一 宗 保

味方?波瀾萬丈阿多の大活躍

地天

00

卷卷

伐星澤村無花高北 ち村田田柳木

爆笑の 十六日から公會堂で

下總等、村上真剣(高木永一) 珍賀(星ひかる) 瑤泉 (五玲子) 苅澤太夫(花柳小菊) 浮橋太夫(黒田配柳小菊) 浮橋太夫(黒田配石子) 戸飯和高門時(吉田一子) そばきお豆(说ちゃん)原の老僕平助、多門の水郎(市川小文治)

せるか、見さでぶるのと の見さでぶるのと の大都の話 の大都の話 であるか、見さ

けるから 豊樂劇場十二日よりの番組は 豊樂劇場十二日よりの番組は 十八番岩旦那物、原際「岩旦郷三國一」

ちらでは俄易者が類りに姐さた、小さい方の美代香、あたしにも観て頂戴とそこへ割込んだが易者さん、おまへはまだ早い、男を知つてからでなんだが易者さん、おまへはまだ早い、男を知つてからでな 來今日までの、織の兜のタマの痕、自慢ぢやないが見せたいな……レコードに唄はして開つてゐるのは쮂生の千代香と美代香、ある晩のことです。二人は踊り終つて拍手を浴びて舞台から下りてくると、こ なます く元氣です、

●三碧の人 元氣十分なれ 萬の事道達すべき吉Bセ 裏と丙と辛が吉 長と丙と辛が吉 ●五黄の人 氣を大きく持ち ●三碧の人 英氣を現す時は不利に陷る守成が撃ろ安全南と東と壬が吉南と東と壬が吉 ●四総の人 南と玉と内が吉

●六白の人 障碍ありとも共

造すべき吉日たり # 草三郎歸 明





山里野野游会 折詰料理からデス

忠

新京キネマ 日活の國民精神總動員强調映 書、且つ日活更生記念映繪と して日活が有する全機能を總 動員して放つ互大篇で、ぞの 動員して放つ互大篇で、ぞの を放ってみるに錦上華を添へてアクロバット・クレバ新次は異彩を放つてゐる、正に春の絕好のプレゼントとして登場するであらら「寫眞は一座舞台の のプレゼントと



何進運送

電三三八四

葡萄

水楽町三日

てからりた。 はて何と云つ にて何と云つ にて明と云つ にで明と云つ にで明と云つ にで明と云つ にで明を云つ にがあても で、易 当生涯の比 日に至り廻り來やべし 中途逃げ去ことあり 北と乙が吉 かさく全てし事 が吉

技 京 自 慢 五三四六票 店

本京縣



帰を 第~東西松

十三日封切

竹二大映畵!!

川路総

謎から謎に終った前篇は涿に雲な呼び嵐を

一團は敵か

ねの

篇

卷五十二全 間時三間時寫映

す指目を期制界畵映の春 篇巨藝文作特超船大竹松 載連聞新知報作原兵鐵岡片 品作督監祐啓木々佐

演主即次傳內河大

切封々堂日廿月四

隆 井 柳色脚 冏 長 影撮 博



ユニ盟同毎大

的線な大 名に額船 演立振な 女壯 技つれら で四!!で 相人而は 解映博がもの

野 弘周 良眞 戀代何る代 問近愛がを日の 題代行生教本嵐城 文 篇的動ん育女は子 局峯 ! 革をだし性 きか何 競

四大スタ から 明 快 調で奏でる 戀 0 四重奏

驚く可きソ聯ア

ジア

採金事業に就

大田 (上海十一日愛園通) 對日長 別抗酸に伴ふ変通の阻碍と法 の間に対している物質は製上りの肝況を来しる物質は製上りの肝況を来し

支那奥地の

廣東中心に

高度の

統制

さる

0

紡績業 現地侧

北支稲花の

規取引皆

態

釗

事變前ガロン一元〇五仙に過事變前ガロン一元〇五仙に過ずなかつたガッリン相場は既に一元九十五仙にまで吊り上に一元九十五仙にまで吊り上げられ、また一箱四十七仙であつた外闕製整煙草は約三倍の一元五十価にまで景矚、在衛外人方面も甚大なる影響を被りつゝあると

海外經濟

况

欄

前十

塲日

注目される

小麥粉問

灰公司改稱齊南の致啓洋

近く操業開始

十五日全額拂込

お土産には

新京名物

業北支進 藤を示現してゐるが、目下の ところ當限受滅しは絶對的に してに多少の不安あり、今後 してに多少の不安あり、今後 しては豪少の不安あり、今後

・毛織工業 蒙敷地方の洋毛増産に件ひ京津地方の洋毛増産に件ひ京津地方の地倉製を目根とせず輸出向け高級品を目標とせず輸出向け高級品を目である。 「済南十一日設國通」山東省 中地西南にある致啓洋灰公司 中地西南にある致啓洋灰公司 啓洋灰公司管理辦事處と改名 啓洋灰公司管理辦事處と改名

同公司は事變前までは日産百ため活動を開始する筈である 四月中旬

全

動き豫想

電

七八 八七

三二 銀 七八

京 (3)

| 限限限限級 | 大人三個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の個人公司 | 人工人の | 人工人の

一分関品の輸入を防小変の増産は緊要で

図 付側第余の策 化と外 在粤漢線北上列車は武器彈業 配と外 在粤漢線北上列車は武器彈業 配自足 めてあるがこれに反し南下列 面自足 めてあるがこれに反し南下列 が強起したと傳へられる、現 の輸送によって獨占されて居 が立るがこれに反し南下列 れた利用する意味を有してゐ

東京株式(44年)東京株式(44年) 各地株式市况

田 組合の報金表が一九三四年一 組合の報金表が一九三四年一 大・本瀬河が開かれるとボートが即座に建造されて後来が開始されて「本瀬河が開かれるとボートが即座に建造されて「地域とれるとボートが開始さればなられて「大・本瀬河が開かれるとボートが開始されば、本瀬河が開かれるとボートが開始されば、本部に関を担ひねばならぬが、開始されば、十年紀でを助ける。ないのである原い温地を通ってものが、開かればならなかった、個は、でしてる事列明し今や五千のの一なる事列明し今や五千のの一なる事列明し今や五千のの一なる事列明し今や五千のの一なる事列明し今で五千のの一なる事列明し今で五千のの一なる事列明と一を表示している。

年 ソトル が此計畫送行を が此計畫送行を が此計畫送行を

四二年は合計略五億弗を採掘、するを要する、かくて或エキするを要する、かくて或エキスパートによりて示される如く南亜鉱山かりの厳額を該数に於ける筆頭となるであらりに於ける筆頭となるであらり

大二郎新しき翅

馴

0

セルビアン・

バンド特

演別

友邦獨逸からの藝術し美女や自轉車サーニカスなど今までに見かるないドイツの

ヴァリエテー

整智

な

1 直氧臺灣完皇衛星 電がまる。大

各地特産市况 出来 空若中い 1200 2051 5042 8035 劇い Sel! 6e95 8e5' 10:04

春の 逃

商品市況 仇討彥山梯現 げ水 九日より十四日まで

昭和製鋼所の未補込株金は満 域が満洲関への同社練譲渡電 域が満洲関への同社練譲渡電 時から一千百十萬圓が獲つて るたが來る十五日名未締金中 源線は四百九十五萬圓をこれぞれ 様込むこと」なりこれによっ て昭和製鋼の資本金一億圓は

Ħ

11.50 2.55 12.10 2.45 1.15 8.50 階下六

子送ひの印成で 9.00 印瞳狗

大 大 李 俊 術 東 等

10.07

は常所へ徇一報下さい に常い、衛一報では、電話 にも、家賃四二間・電話 にも、家賃四二間・電話 にも、家賃四二間・電話

① 貧家御案内 (1) 電気御相談

の雕交藝演獨滿日 境

京 番音言兒三話問

電話二、三四七九番 大經路一〇七號

京樂生堂HS線新京療院

徒 (才要錢=你郵則學)學入初月每 裁洋華 學 四通 和

大週短期名書週間

電新京 第京 第三三 七〇一

路四

to-

二〇六 六四五

什道家 器具具

新京祝町ニノ四〈西本領寺西隣入〉 皮膚病、蓄膿症、結核病 其他淋毒性諸疾思 1 情みを一掃されよ)

東京出張所を開設 仕り時勢に應じ最も迅速さ正確なる御取引可仕候間ため多大なる不便ミ冗費を相掛け申居候處今般其の弊害を省く為左記の通り上候 扱而從來御用命賜り居候內地物現株賣買に對し東京取引店を介し居候平素格別の御引立に預り御蔭様にて日に增し隆盛に向ひ誠に難有厚く御禮申

何卒精力御利用御下命被下度御願ひ申上候 H 東京出張所 現物賣買

東京市日本橋區茅場町 證券東京

話茅場町(6) 長六五四五番 出

値段を以て買入申上げます 日滿公債株式週報無代送附 物債 問株 屋式 H 電話②一六六二、一 新京新發路 (帝**前) 滿 證 一六二六

債 高 價

當方に大口の買手有り他店の絕對追從出來ざる 買

14日

3

現有のも

のには取締嚴密化

二日午後一時より八島小巫幼田の一日編教育聯合會では訪日宣記

日 日 清 聯 合

徒、鬼童一般人を動員して建 の大會は當日午後一時か の四公園グラウンドで催すこ の四公園グラウンドで催すこ

治田二中年一修

郎、佐篠力、長友埠了者(陸軍幼年學校)

警務廳長今後の方針明示

皇

太后陛

御歌會に「從軍記者」の御選を賜ひ、長くも御目ら左者、寫真班員等の勞苦を偲ばせられて去る二月の月並極みであるが、日々の新聞に報道される職況に從軍記極みであるが、日々の新聞に報道される職況に從軍記で東京國通」皇太后陛下には事變勃勢以來皇軍將兵の上を思召されて厚き御慰問品を賜ひ御仁繇の程感激の「從」軍・記者」を「詠ませ給ふ

れたのではないかと見られるが、その後支那側は蔣の動向については一切秘密を守り十一日漢口で開催された國民黨の蔣介石、汪猜衛正副總裁の蔣介石、汪猜衛正副總裁の間息は全く不明である

海軍當局は十二日記者嶼の質海軍電局は十二日記者嶼の質

(日 曜 水)

いくさのあやふきなかもしらぬけに

【東京國通】去る十日

のわが

あり

相當確實性

國旗と ざることな

蔣の消息依然不明

漢口國民

大會でも独

して第三國《旗を巡州せしめざること(二)支那軍をして第三國人財産に近接せしめざること(三)支那軍をして第三國《旗を巡州せしめざること(三)支那軍を可しては大使館を通じ嚴重抗議をでし適切なる措置を講するやう反省を促がしたが、十二日新たに陽明を競し第三國側に對し、「北京十二日義興通」北支派遣軍當局は作職開始以来第三國ならびに標益の際に隱れてなされた支那軍の不法事件頻鏡に鑑み、囊に英國側に「北京十二日義興通」北支派遣軍當局は作職開始以来第三國ならびに標益の際に隱れてなされた支那軍の不法事件頻鏡に鑑み、囊に英國側に

夏

嚴重に要求した、陰明要旨方の如し

令

部聲明

朝 44

【頁二十刊夕朝紙本】 和編發行所新京永樂町四/ 和編發行所新京永樂町四/ 和新京永樂町四/ 本語「編輯局專用用為」 一行 或國五拾錢 一方 或國五拾錢

生命財産を と出でたるもと と出でたるもと を関側は 動う質素をよった。 なりに協力せらした。 のにほかならずものにほかならずまく 記解の上そのにほかならずまく 記解の上そのになると

望勢の木干情損

南支

撃 艦職報

線にある敵を

攻

京るの

敗敞掃湯 各部隊猛進 擊 は左記各地道部發表す

6 措置要

しめざるは勿論、これに近 場合においてはこれが責任 多間はるゝこと、第三には を間はるゝこと、第三には を間はるゝこと、第三には を別回をして各國國旗等を 濫用せしめざるやり是非處 でしたもれたし であなり、しかして爾今濫用 であなり、しかして爾今濫用

三、保護の は は の の に を の の の に を 定例参議府會議は午十二日の定例参議府會議は午十二日の定例参議府會議は午前十時より開かれ左記事項が一、地方官署命令程式令中政正の件 一、地方官署命令程式令中政正の件 一、競衝技権行令 一、競衝技権行令 一、強身砂関軍の負擔となる。 べき契約をなすの件となる。

列席の下に開班式を墨行した 対席の下に開班式を墨行した 対解するとして同組合内で授業 を行ぶことになり十二日午後 を行ぶことになり十二日午後 を行ぶことになり十二日午後 を行ぶことになり十二日午後 を行ぶことになり十二日午後

母堂三周年の世帯関十四日鴨の 松岡 周年の法會を濟まし十 中山口縣堅積に立寄り四日鴨緑丸で東上する 緻總裁は八辻秘書役を 緻總表は不辻秘書役を

【東京國通】南原捕鯨母馴散 に参加の第一、第二日新史第 一、第二岡南の南船は鯨油 三日新第二岡南の南船は鯨油 三日新第二岡南の南船は鯨油 一、第二岡南の南船は鯨油 一、第二四十七日 一個南東山に廻り、 一日新、第二日新東第 一日新、第二日新東第 一日新、第二日新東第 一日新、第二日新東第 一日新、第二日新東第 兩船の凱旋ー日新、第一

> 電話③五一五三番 和寫眞館

天 東京二一八 Ŧ 番目 大阪屋號瀟洲卸部

<u>•</u>

易語語 日旅會蒙 塔京 岡本 正文 交求堂 小島 ÷

一一一

も分 發音 書

帶革制引-至製鮮來 更本明引

10 00

上等業立は

上井

ポケ

からざる程度 五、雨天の響け 五、雨天の響け 大、その仙式県 大、その仙式県

定

髓 機 機 行

司政部長

部長今吉飯碑氏は十二日挨拶部長の古飯碑氏は十二日挨拶

建図機採日大會 協和會中央本部では駿青聯盟 協和會中央本部では駿青聯盟 二日午後一時より八島小型校 開堂で開催することとなり準 開堂で開催することとなり準 開堂で開催することとなり準 開業で開催することとなり準 開業で開催することとなり準 が長矢澤邦彦氏、満州側覧級 校長矢澤邦彦氏、満州側覧級 を選拔練習に移つた、大會は日満南初 を選拔練習に移つたが静細な を選拔練習に移つたが静細な を選拔練習に移ったが静細な を選拔練習に移ったが静細な 第一期から

機(よりきり) 選(よりきり) 選(よりきり) 選(よりきり) 如美古松左陽 城 負 数川川山岩山原錦山岩

撲十二

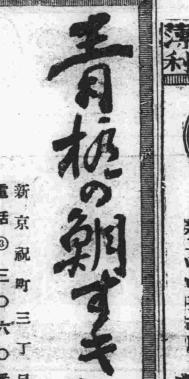
國質或奧 勝 目 大阪相 加市山等國 負 相

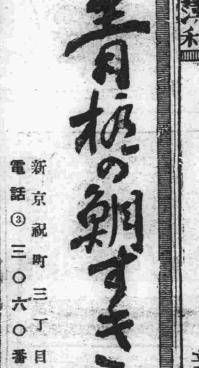
院室完備 長 3 0

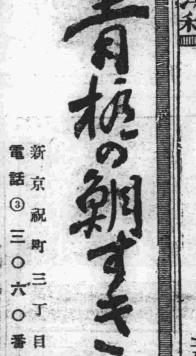




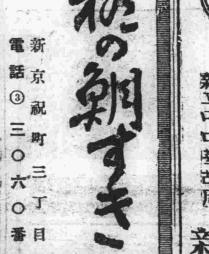
















フランコ政府軍の進出經過

鄭孝胥先生。片鱗

の害となつても利益にはならずのみであつて其結果は革新で乗出しては只々其身を殺すのみであつて其結果は革新

英雄に譲らんやとの自信がある聞いてゐた。されど康は覇も聞いてゐた。されど康は覇この劉切なる批評を康有爲

四百餘州は膵然として吾が令人質として天下に號令すれは

などを持つてあやらとは夢に の舞台を展開せんとする野心 まさかに光緒帝を抱込みク

し明末の忠臣楊椒山の木主に外の憫忠寺を以て其假寓とな

我が北上の成功に神助

有職階級に宣傳し及び後世草した、然かしそれは當時で光緒帝による萬言の書を

「北京十一日愛國通」 ※整方 面の旅行者は聯盟自治政府成 立以來ます (埼加してゐる が、これらの中には政治思想 上不穩なるもの及び過渡期に 於る利益等を狙ふ不良分子も あるので現地機關は同方面へ の旅行者に對し嚴重取締ゃ行

有らゆる満族の製貨し一令の下に民と更始に別金に新進氣鋭の士

ら左の如く競裘」

ふことに決定し十一日常局かの旅行者に對し嚴重取締を行

てゐたのである

緒帝を挟み西太后を

で大くらむ事も心得である又相當に陰謀を 大人物で朱子學者で能書家である。 がし大事の決行には肌身を許して心 の秘密を判明けなかつた、然 がし大事の決行には見非とも がが、生憎や滿人鳥珍が建大 かし大事の決行には是非とも がが、生憎や滿人鳥珍が建大 大になつて臭れ、ば問題はな 大津に居る袁世凱である、北京 大津に居る袁世凱である、謀 は密なるを貴ぶ、族は直ちに 大津に居る袁世凱である、謀

のである、康を大には

手形交換高

<11-01/0-11J

ら意氣場々として北上した

従ふべしとの獨斷か

るなかった

済には似ぬ打算に長

蒙疆方面旅行者

別らかに人民戦線側は次第に間の變化の上に明かである。

押されて来てゐるのである。 すでにヒホン、サンタンデル でにヒホン、サンタンデル でしまつてゐる。マドリード あつた。テルエルもつひに陷 あつた。それはバレンシャや なると、それはバレンシャや であったので、るか かした。それはバレンシャや

題の 1 ン問

エチオ。ピア間

^物盟理事會

實業部次長

滿洲生命

清州 ものが

地在契約高 命三月分保險契約狀況

交通部次長 粉政部次長 財政部次長

沈顧胡任任嚴夏

は開業以來の新記錄を樹としての前途感よ洋々るとしての前途感よ洋々る

英國政府正式に上程を要請

警務廳長會議に於け

8

星野總務長

〈官訓示

本インだけの問題ではない。 ベインだけの問題ではない。 それはすでに一年八ヶ月も續 いてゐるが、いはゞ中歐一帶 に廣大な根を張つて潜在して るた深刻な對立と危機とを表 面に浮び上らせるための前奏

からう。昨年来ユッリーニ首相の獨逸訪問はローマ・ベルリン梅軸の非常な強化と意味するものとして注目されてゐた。これは一面の獨連合邦のた。これは一面の獨連合邦のに伸びやう、さらすれば結局に用が得られるであらう、無論に対し合ったと同じ結局に出來っだけお互に實質的に援助も行はう、このやれ意味でヒトラー總統とユッリーニ首相は堅く手を握つ 聯レて考へられねばならぬでは劉逸對ソ聯の對立激化と關連された。今後はスペイン問題でれた。今後はスペイン問題のような、スペインの内徴を背景に、スペインの内徴を背景に、 「ジュネーヴ十一日邊國通」 三コルス氏は本國政府の訓令 原 三コルス氏は本國政府の訓令 原 三コルス氏は本國政府の訓令 原 本書會にエチオピア問題を上程 事會にエチオピア問題を上程 本書音にエチオピア問題を上程

事務總長は英國政府の要請を容れてエチオピア開始を理事會の假議題に加へると共に直にこれを各聯盟加盟國並にエチオピア開始を理事

たので

常然の歸結 にロンドン十一日發國通」英國政府が早晩イタリーのエチオピア合併承認の態度に出づ べき事は英伊會談の成行きか ら十分豫想されてゐたところ なので政界方面では十一日英 國政府が聯盟に對し同問題の 理事會上程を正式に要請した との報道に對しても、英伊會 談の當然の歸結だとして別に 驚いてゐない、英國政府は三 月初旬英伊會談開始にあたり 英伊會談

減鐵資金問題に關し内地シ園 と折衝のため東上中であつた 減鐵理事佐々木譲一郎氏は、 十二日大遠入港の鴨森丸で歸 來したが語る 月能定面を対して、
一
一
一
一
元
百
正
元
正
元
正
元
正
正
元
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正
正

各部次長決定

る康を召見され、種々下問さ 神経する所少たからざるべし 位にしか考へてゐなかつたの である 一 新興の政策をなすと共にこれに對し、禁寒を興ふることを 本年度において若干給興の改善を関連することを を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、。 を行ふことを信じ、。 を行ふことを信じ、。 日左の如き職況強表を行つたり、コ政権軍總司令部は十一 タピザ 1 \supset を占據

「東京國迪」大陸向き北wが 東京國迪」大陸向き北wが 東京國迪」大陸向き北wが 東京國迪」大陸向き北wが 東京國迪」大陸向き北wが 本業した娘盛りの北家候補州 大名校長安達謙藏氏夫人ゆき 子女史代理の本田主事の訓辭 等がありこムでみつちり實際 等がありこムでみつちり實際 等がありこんでみつちり實際 等がありこんでみつちり實際 が正料に死め が正料に充られてゐる が正科に充られてゐる

產科婦人? 科科 隨

商况欄往

塲日

資金問題折衝を終 佐々木理事歸滿

は根本に於て建國の整備は 動を整備するに在り 園ならしめ道義政治、民 国ならしめ道義政治、民 国ならしめ道義政治、民 国ならしめ道義政治、民 国を整備するに在り 動を整備するに在り 動を整備するに在り 動を整備するに在り 動の整備は 要等げての趨勢なり、建 を事けての趨勢なり、建 を事けての趨勢なり、建 をを目標として無政 の整備は

業開發の促進せらるムに至り著にして民生安定向上し、宣著にして民生安定向上し、宣治安の恢復顯

近く

盤朱大アビムロコ

第一は國內治安の確保なり、もを劉豪として反省を加へ、もつて立國の大事建立に告異せられむことを希望すられむことを希望すられむことを希望するとすでに希望を述べて終官の参考に資せんとす

満鐵社債の市場消化良好

を刺事ら図り發も國び先な迫をし國世霊 楽すにむ防更計の家師般くは執行る來を図 公る際こ力に體と總備公す職行る來を図

とれる。 を表して、 をの数を、 を変で、 を変で、 を変で、 を変で、 を変で、 をの数で、 をでする。 とできた。 をでする。 とできた。 とです。 とでする。 とできた。 とできた。 とできた。 とでする。 とできた。 とでする。 とできた。 とでする。 と

界注現の的となつてゐる。 療を有利としてこれが進出の 三十六名入學 大陸花嫁學校に

出の動向は過般の減洲國關稅する豫定である、なほ同祉進する豫定である、なほ同祉進 市場性を検討せる結果國内生の輸出條件悪く滿洲における 改正に基く内地石鹼菜者製品



國際捕鯨會議 六月倫敦で開催

1 本油脂 日本油脂 へ 高洲 進出 養本金五百 がねてより新洲進出 墓圃)では かねてより新洲進出を企圖、 これが具體化につき鋭意研究 中であつたが、この程敬育:

面の旅行を許可しその選別を受けたるもの を認めたたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの 変を認めたるもの

切。

任 産

時 善 **電③三一七一・六五三〇番**新京吉野町 記念公會堂前 堂

高 # 共 土 土 價 金 買 上 新京富土町三ノー三

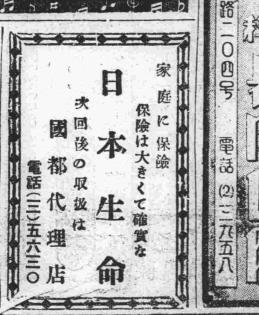
(全四枚カートン)

用负号 #

REGAL

枚一 俊正





くては聴かれ.

· 屬 地 湖爾 九耀路二〇四号 長 短

京にけ観光や視察の「明下になるが北京社會局が北京社会局」

るが北京社會局では路來國際都市と城樓の月明下に放女の職識よ日毎に城樓の月明下に放女の職識よ日毎に京十一日發國通」静塵も拭ひ去られ

古都

に麗

妓女學校開設準備

を教師に委嘱して毎日早朝部 に表書の販済部内に弘毅塾を し登書の販済部内に弘毅塾を し登書の販済部内に弘毅塾を し登書の販済部内に弘毅塾を

旅大に附屬開設
、大き編工技術員奏成問題に関
にてはさきに産業部に於て旅
開工大に鎮工技術員奏成問題に関
にてはさきに産業部に於て旅
開工大に鎮工技術員奏成問題に関

台温泉遊園地

業者が此處に集中したもので はれてゐる、即ち中央より遠 はれてゐる、即ち中央より遠 はれてゐる。即ち中央より遠 治安又飢脈を極めてこ

選手に決定

り阿片の取引が盛ん

日本語を教授す

先づ言葉から

お役人に日本語

部内に弘毅塾

デビューしたる新興温泉地でれ、一躍遊信地と銘を打つて

國都人のオアシス

文親等は言語より」のモット 肘賑濟部總長王報唐氏は「日 間下の一人のモット

養成所

鑛工技術員

半島青年の意氣高

出晉枕良店

一見から 鎌倉 敷島

第三信マ

の質量さんも案内者と

今

0 而

古屋行の電車に乗り名得て火變嬉しかつた、

二日早朝熟物のこ 記事が仇うちの時便つた劍等 記事が仇うちの時便つた劍等 言時を偲ばせるものも滅めら から散見する富士の姿も格別 で五十三次の繪卷物を展げた 足箱根に上陸小憩箱根神社に のない」と言つてゐた、清澄 を はかつた いて興味ある箱根の傳説をきがえでは車窓より見ゆる盗人バスでは車窓より見ゆる盗人

島に渡つて宿へ荷物をおきかの島辨財天館と島巡りに出かりまで、石段の多い坂道を昇降してこのとかが渡道を昇降 の島は長い経橋を距て、波のの島は長い経橋を距であった、汗のは午後四時頃であつた、汗のはの島に漕いた。

四月三日は歴史の常鎌倉の神 の島は詩の島である

は、 計の機関の参拝と史蹟の参観でから、長谷観音の御室は改かが、 大谷観音の御室は改かが、 大谷観音の加速は改かが、 大谷観音の出手な鎌倉のの上で案内者の上手な鎌倉のの上で案内者の上手な鎌倉のであったがその小高い丘があります。

下九臺 は又普からこの附近に於ける大豆の無散地であった、康總五年當時の當站被貨車は九千車と請れるからそれ以前は可なりの數学であつれりがであった。

見て、今後尚蔵少する

れは經濟

てその生産額は左の通りであ 農産、畜産、繊産、工産にし

二、養產工、畜產工 000 九〇一、八〇〇間 九五九、三七九圓 000個

思想陶冶に全力を撃 ては滿洲帝國の築え 達を期すると同時

等門の根に変属すべき高級技 事門の根に変属すべき高級技 事門の根に変属すべき高級技 はこゝに萬全を捌して急速實術工の拂底に對する緊急對策 郷工部門の技術員ならびに技 通化縣六道游西南にある小驛百石程度に過ぎない△果松驛百石程度に過ぎない△果松驛 で附近の戸数は千百十六戸 五百

特別志願兵三千名を突破

優秀警察官を

日本へ派遣す

明朗北支强化されん

金 か選んで來る十四日發日本に 送り、一ケ年間日本警察講習 はこれ等幹部警官によつて一 般警官の指導を行ふ一方治安 創天津の强化に邁進すること

通により毎日平均木材計車の

関係上見るべきものなく附近一まだみるべきものがないであらう、農産方面は地形の一を搬出してゐるがその成績は 鐵廠驛は石炭の出

常に期待されてゐる 現を見るに至りその成果は 六十六戸人口千四百九人の小との縣境にあり戸敷僅か二百との縣境にあり戸敷僅か二百 驛である、附近には山岳多 五百本を搬出してをn鐵道開 一部である、附近には山岳多く 原である、附近には山岳多く 原である、附近には山岳多く 原である、附近には山岳多く △石湖縣、位置は通化縣第三 小學校等がある、背後一百五十人、警察署、村

枕木、コンクリート用木材等まれ現地鮮人の手により鐵道十一人、附近は森林地槽に惠 脈の麓に位する部落である、 終端驛で通化縣第三區老嶺山 △老顧驛、今次假營業區間の

展望 三、鱗釐 四、工產 四六一、OCO圓

泉郷下九

臺

0

躍進を期待される

十年とのことだ、長春時代よ で農産が絕對首位を占めその産別は大豆、小豆、谷子、高産別は大豆、小豆、谷子、高は八二、三四〇晌でその收量は八二、三四〇晌でその收量は八二、三四〇晌でその收量は七三三、六四九石となる、當は七三三、六四九石となる、當人一四二、鮮人一、〇八六人で總人口三五二、四四〇人である、下九臺は古谷省内に大である、下九臺は古谷省内に大である、下九臺は古谷省内に大である、下九臺は古谷の場所的均衡に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に於て、治安行政に表示。 ケ 年計畫の理想的實現に邁進 質するのも遠くはなからう ・ 対策京人のオアシスとして整 曹操選手権代表

自給自足の名譽に

はからして、理想

要指及百貨店藝品部にあり

店商置

を置き産業五ケ年計畫による を置き産業五ケ年計畫による を置き産業部門の方面に最も重點 では産業部門の方面に最も重點 安九で鹿島立つこととなった安九で鹿島立つこととなった。日から七月二日迄チェコスロに出場するわが代表は慶大ので同に出場するわが代表は慶大ので同に五月五日潰潰日帆の郵船を支援手権大会に五月五日潰潰日間の乗船へ乗りに於て関したので同じない。

つた關係上下九毫へ集中した鐵道買収により料金統一とな 熊の建設に努力する 更らい

た (は眺望よい所にあつた、疾張江つ めてゐる「質白き富士の嶺」 の歌詞が夕闇に開えてきた、欄に の歌詞が夕闇に開えてきた、欄に の歌詞が夕闇に開えてきた、 名物のさざえもこんな人々の 漢に飛び込んで数分の 四名のもぐり 持つて州面へ現の代かの後さざ 悲憤の混

醫學博士

仁藤隆作先生

推獎

を手し の池等に名残を借し の問題閉し率つたととが築枯盛衰の世の姿にの問題別と事る鎌倉宮になっての後大塔の宮 **も頼朝公の御墓、** した當時を偲び

込んだ(石崎

と思った 新等を断行して、專ら助長行育方面に於ては初等教育の脚盤、土木行政の徹底、独居産産の普及を計り、縣財政 ある、而うして全面的こ与す政の邁進に全力を盡すことで し全滅に於ける模 本縣では副縣長 工変讀本が一

し當地方切つての悪質なると 楽たるもの等で頗る秩序を領 楽たるもの等で頗る秩序を領 新聞の定價賣り 0

間が定位置りをやつてみなりたものだが、その内地動したものだが、その内地動

書籍雑誌の定價賣りが相當

だが、一

問題を解決するためあらう。だが支局

問が定價質りをやつてみたいのだから些かをかしいと

0

日本内地の場合以下で費用 日本内地の場合以下で費用 日本内地の場合以下で費用

近だけが終射の仕事ち

りに饗成する前に、内むであらう。雑誌の定 自らの定體賣り

質店の事だと逃げ 斯ら言へばそれ

(景) 二十五錢 四十五錢

眼瞼炎…淚膿症…等…… 角膜炎…眼精疲勞…充血眼… 急慢性結膜炎…トラホーム… 主治効能

眼疾のお手賞

ご美貌の敵

1 店理代總

重し、 電みを去り、不快な分泌物を制して眼疾を 一般、 消炎作用が快よく炎症部に 参み渡つて、 充血 が、消炎作用が快よく炎症部に 参み渡つて、 充血 が、 である高級眼科薬でその迅速な殺菌、 攻 大きなどで つ點眼なさると、眼疾の豫防上大變有効です。眼を酷使する方は、眼の疲れた時、随時二三滴づ輕快させ、視力を回復させます。又お住事などで腫れ、痛みを去り、不快な分泌物を制して眼疾を

入口をも閉ざすことになります。そが出たり眞赤な充血を來して、非常既は心の窓です。眼病を患ふと、早日 第一の秘訣ですくの正しい手當こそ眼病の進行を紡骸し、早く治すの正しい手當こそ眼病の進行を紡骸し、早く治すの正しい手當こそ眼病の進行を紡骸し、早く治すが腹炎、角膜炎、トラホーム、眼精疲勞等に罹つ いお判りになる筈です。 眼病がいかに怖るべきもので 眼がいかに大切になります。その 貴重な知能の 非常に 目脂 療治科眼るな新清

不快不便を考へれば、

あるか



玉 社會式株

赤ちやんを すくすく 母乳そのま



リーム類よりも化粧水が戦迎されるやうになります。 サアレ止めの作用のある柔い化粧水をお使ひにならればいけません、で家庭で簡單に而も安價に出來る理想 がなお化粧水を一つ御傳授致しませう。 マ…先づ難局からベルツ水を一瓶求めます。ベルツ水 はどちらかといへばベタくする感じが致しますから はどちらかといへばベタくする感じが致しますから はどちらかといへばベタくする感じが致しますから でに同量の水を加へて薄め、更に茶匙一杯の硼砂を溶 かし振つて用ひます。 の一か或は蜂蜜を同量加へます。この化粧水はアレ止 めにょ白物下にも、或は煉白粉の溶さ水としても萬能

(日 曜 水)

0

ますが如何したのでせらか 出ませんそして時々乳を吐き かれませんそして時々乳を吐き か

(間) 榮養見ですが最近生後三ヶ月の母乳

かりをした

のつまり

十ヶ月の人工榮養兒

元氣がなく血尿を見る

(須美子)

醫院小兒科醫長田中貢)

防について左の如く放送

F

殺人、傷害、呉益、蜀姦等と一般に犯罪と申しますと竊盗

家庭で簡單に

作れる

くお話中上げ度いと思ひます私は春の犯異と護防に付て暫

ニヶ月の乳兒

吐乳し泣き聲が細

理の分三もに棒泥



4 犯罪 盗れる方にも油圏や隙がし

空県・極票の筆春の犯罪豫防 首都醫察廳司法科長

こくに主婦方の注意を促す

は等の犯罪の中でも一番多い に等の犯罪の中でも一番多い を を のは何と云つても のは何と云つても のは何と云つても の犯罪統計を見ますと竊盗の を の犯罪統計を見ますと竊盗の 本均一一三件になりますが四 下年度に於ける現 で のよす。これから見ても春は かります。これから見ても春は とのます。これから見ても春は が判ると思ひます。 関等に於て御存知の通であり 繰返へされて居る事は皆稼薪 のまして一年中間斷なく

三日新京放

犯罪

可独科長は去る

何禄満洲は内地と事情が違ひ安なき線努力して居りますが安なき線努力して居りますがついては特殊の方法を以て助 出來るものを用ひてあります 出來るものを用ひてあります 出來るものを用ひてあります 出來るものを用ひてあります 出來るものを用ひてあります 出來るものを用ひてあります



ラダフイン (1) ガートランギ ジトートタンギ メイヘコケバンギ

相

た反動で一家猫つて戸外へ戸外へと出ることは健康上から ますが唯泥棒の用心を十分される様御順申します。 然らば春の犯罪は如何なるものであるかと申しますと一番 のであるかと申しますと一番 がいのは空巣狙ひであります。

が分りませる。

打角 て散歩して勝つて はれてみたとか活動見物に行ってある間に家の中を荒されたと云ふ禄な事は枚擧に追な い程實例があります。 れたり干物をとられたり店先の自轉車を搔深はれたと云ふ が後な事は毎日数十件の屆出が あります、 之を見ても如何に かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ はんしんしょう はんしょ 車泥等があります

斷

と云ふ事と家の戸締が一般に質値の高いものを持つて居る どうして日本人の家庭に斯様 に被害が多いかと申します 素人診

戸口にぶら下げて嚴重に戸締

満人で二、三割が鮮人、一割が内地人と云ふ有様ですが、 ・ 盗難に罹る被害者は其の反對 で殆んど日本人の家庭が大部 であります。

古の 理とか申しまして は は からであります。それで泥棒を強防するには常に留守番を置いて家を空けないと云ふ事が一番理 ないでありますが内地と違つ を空けないと云ふ事が一番理

十分でない事が原因して居る

を然家を空けないと云ふ事は を見ひます。 を言云ふ場合には已むを得ま せんから盗難に對する相當の 注意を携つてお出掛になれば 最近 る戸締は俺してよ

フボルヤイカマへノオ・ コンナハシノウエニサー コンナハシノウエニサー シノハシノウエニサー シノハシノウエニサー 7

と結托して窓から荷物を盗みました、それは泥棒と馬車夫 出して馬車に積み込んで悠々 だと思ひます、之は事實あつがありますが寔に穿った言葉 と逃げた事件であります 音から向三軒兩隣と云ふ言

ます若し留守であると云ふ事ます若し留守であると云ふ事が出來たと思ふので は別人は即座に逮 を強げた事件でありますが其 の積み出す最中に向いの家の 関さんは其れを見たのですが 関さればする中に向いの家の

安價で榮養に富 簡。易。保。健 調理も簡單です 2

夜 弘

非常時の折衝、 調民保健と家庭經 では安價で榮養 のある簡易保健食 土地によって物價の高低はあれてしてあり、 力でしたら、一食七錢程度ではない。 一食七錢程度で

也錢七食一

\$ 参考までに二、三日分の献立 谱 味噌汁(甘溶の

出来るお欧立です

を と馬鈴薯) と馬鈴薯) と馬鈴薯) 主食は混ぜ飯とするこ

0

大豆

副食は味噌汁と漬物を

夜

小豆飯、おでん(大根 小豆飯、さつま汁(こ 小豆飯、さつま汁(こ ま切肉、甘藷、牛薯、葱 れる、二千五百カロリ 要菜がき湯へ 野菜がき湯へ のじき豆(ひ

合を持たせ偏食をふせい 種類を多くし榮養的の配 主食副食に配合材料の

の頭腦

成めたいことで、この保健食 い食物を用ひるなどは此の際 使用すること。
には、関ルを節約し、砂糖を使く場合は黒砂糖を使く場合は黒砂糖を す、徒に複雑な献立を

お高は主婦 ナ殊に「ガラス」張り

でも倉庫からでも滞はず侵入しま 取口からでも構はず侵入しま でも倉庫からでも 赤便所の 汲



野菜を多くし海草を擂 人豆と煮干を澤山川ひ を砂主 たりした例が深山ありませんが今では左陰なのは少くなった様であります。 合鍵を以て開けられて居て泥棒に捻ぢ切



從つてそれ に出来る場合が

事柄に注 口蓋扁桃腺肥大症で

その他日頃末期の

とか、闕節「ロイマチス」に とか、闕節「ロイマチス」に るものが属々あるから、早速 るものが属々あるから、早速

や棒を差込んで家の中の衣類又蛸釣りと云つて小窓から竹

と云つた様なやり

スヰッチで 電氣の點滅は

ムかな春の訪れ

established the contract of th

村岡の春物の訪れ

織名古屋帶

外出 要な事は勿論戸

するときに一番必

隣家に類み合ふ事が最も効

洲では之が質行されて居ない

る不必要な電燈はつ 必要な電燈はつけぬやらいどんなに燈敷は多くと のではありません、從 3

い所にあるスイッチの外に イッチをつけておけば監滅もどの出入口の壁などに別にスい所にあるスイッチの外に部の工手まめに監滅するやう高 ありますがこの際は音

れ損か方法です、また感電が電球にひびいて球が早く MINISTER STREETS STREETS STREET 醫院 電話(3)二二四目

長春大街三〇二龍屬穀若等訪问

クター

吉

扉は余程注意しないと危險で た間に硝子を破つて窓から手 よく見て置く必要がありま ものと思つてよいのであるあるものはその肥大が高度 を訴へたり、食物嚥下に れ等の館心際け、 顔にカラ版をし

TA

天野商店塗裝部

電話代表③六二一一番

滿鐵·滿洲國·御指定

室内外の塗装は 合 會

關東軍。 價

買 要福券で 電 新京祝町三丁目

高品券の賣買も致します 泰正號 南廣場與銀橫 電話③二六四四番

目にも病變を及ぼし時には恐 があるから、耳の聽えが悪い があるから、耳の聽えが悪い とか、中耳炎を起すこともあ 返品 病室新設 金 刷 自由世帶道具。 給遊雙發洋行印刷部 赤十字杜妝療所 炉藤陶器店 賣受造刷 新京日本橋通七十四番地 2 营藥部三 意識(3) 四八三八番



ふの 番組 十三日(永福日)

九八八七、五〇〇 五〇〇〇 經 經 類 類 (大連) 一一新〇〇〇 四三京四三二 〇五 〇五五

(東京)

西三

六二つ

岡ナウ

三、五〇 經濟市況 (東京)
知、〇〇 = ュース (東京)
無樂通報・ニュース(新京)
四、四〇 經濟市況 (大流・新京)
五、二〇 = ュース (鮮語)
五、二〇 = ュース (鮮語)
、 清 傳 四三、近〇〇〇一 **一時** 忽

〇〇 經濟市況(大連。新

六二五 王道蔣座 ・・〇〇 ニュース (東京) ・コース・告知事項・番組 ・コース・告知事項・番組 ・ 日本アの歌 ・ 「新京)

大四の長明 (東京) たぬき 地域 (東京) たぬき 地域 (東京) たぬき 地域 (東京) 地域 (東京 編桃線肥大症とは扁桃腺が でなったものであり、その結 果は心身に種々の悪影響を及 にすものであるから、成るべ くなったものであり、その結 論

最上の方法 としては 特表せればならぬ。そして手 を必要とするものは磐峭の であるが、一般家庭でそれを 早く氣付く手懸りとして如何 なる酷に注意して置いたら

えぬ)にある眼頭扁桃腺(ロ) 留り《日を開いたよけでは見 いか、まづ其種類からいふと

マデノイド の名で知 が である、即ち小児で最も多い病 である。この病氣に罹つてる あ小児の先づ侵されるのは鼻 である、即ち小児で身體は元

症咽のいでは

桃腺肥大症は腺椒増殖 お話しすることに**する**

種特有の餌貌となるのであ

る古根

局桃腺の三種ある、こ

たら早期手當を

上生菓子

マノイド」があると見てよいから、から、からる質材の見は「ア

物事に倦き易かったが散漫であったり、學校の成

くなっ 突然驚いてたり、夜 となった 胃腸を害して榮 貪慾か

症(腹小便)の習慣ある

急五

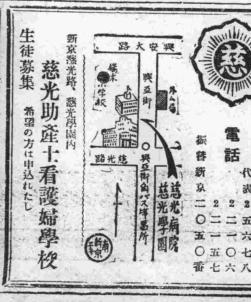
じからは、かいれは意外にも

きていいなり

57 一十七月 17 一(SADビLER)は常時 一(SADビLER)は常時 一(SADビLER)は常時 の英國祭働致民を目して「白 の英國祭働致民を目して「白 が終っとする彷徨生活ですつて 今や砂等は来を覧って栗を食 ふ名譽ある近代的商業的農業 小心とする彷徨生活ですつて 今や砂等は来を覧って栗を食 移民旅信 なまた 私のところへ倒れたのです。向ひ側だ、線がいたづららしくだ、線がいたづららしくが、線がいたづららしくが、線がいたづららしくが、線がいたづららしくが、線がいたづららしくが、線がいたづらの地下室にはずっあり、死 一 心安い調子で「どくかね、モーナちゃん、今夜は馬鹿に元氣 とった者を……」など、水を向けると、米若をこれ、明はんかね おき直り、和田は立ち向ふ意 一 なると農民の素朴な土地に對な移民として満洲に來た感想 な移民として満洲に來た感想 な移民として満洲に來た感想 で語の將來の希望等を聞いて を語の將來の希望等を聞いて そればとにかく、その人のさ いよ行為を是認する課では 決してないが、終日間跡なし に聞えて來るラデオのために ののもれることには、 を 上語の上にもある事を 望んな 生活の上にもある事を望んな 生活の上にもある事を望ん かし違つてゐるのだから、同 たの男の人の方には、彼は たの男の人の方には、彼は たの男の人の方には、彼は 隣家のラヂオ 僕は、小石川にもた時分は 所りの音が餘りに聞えないや らな家の構へになつてゐたの で、隣りのラヂオで悩まされ るといふことは一切なく、う ちのラヂオは時たまなので少 しも邪魔だといふ感じはなか つた。三田へ越してからはう ちのラヂオは下の座敷にある ので、二階へは発んど開えて 来ず、時たまによその高い音 来ず、時たまによその高い音 になつてたかなか神經を苦しと同じやらに、ひどく耳瞰りと同じやらに、ひどく耳瞰りのは、隣のの部屋で絶えずブ を今も僕は忘れられなしたその燃ゆる様な眼 モナコは一度は はどつと 散路を 舉げま 希望は誠に正しいそうなのだ ・警つて李朝時代の僕等の父 兄達の過ちを僕等時代だけ苦 しみ早く清算してしまへ!我 々の次の時代の子供達にまで はもうこりこりだ我々はどん た苦しみを持つてもよい我々 の子弟の教育だけは責任負つ て立派になしてくれ……此の はなった。 くやうな家はないのかとも思いやうだ。日曜日の午後などいやうだ。日曜日の午後などが、何らもざらばかりでもな の音が外へ開えぬのかと思ふがメッタにないやうだ。或ひ を は なる べく近邊を散歩することにして居るのだが、此のあたりの可なりた横への邸ではラデオをかけて居ることがメッタにないやうだ。 或ひは家の構造が上等、 らだが、これは遇りがといと、隣り がありずれは時り はれども、今に野球の季節 のところ全く助かつて居る。 けれども、今に野球の季節 にでもなつて來ると、僕自身 七、日滿吹祭が曾滿洲支部十五銭)
「總動員法公布」その他の記事(治安部副査課)
「總動員法公布」その他の記事(治安部副査課)
「總動員法公布」その他の記事(治安部副査課)
「神殿力」「日本に於ける近海験預査計畫と北支長蘆鹽院」「中國合作事業の他の野ける近海野野産」「中國合作事業ので大浦市東公園で三五、海路人が開始」 △全國農村工業全職、(四月號)

「大下記す、分別の一個、東京市本所理議網十六八十一、全國農村工業品販賣所、十銭) 大丁第二十一分別。 (東京市本所理議省方面の動きを満瀬州經濟各方面の動きを満瀬州経済各方面の動きを満瀬州経済各方面の動きを満瀬州経済各方面の動きを満瀬州経済各方面の動きを満瀬州を開発して、日満野業協會満洲を開発して、日満野業協会議員の、「大下記載」という。 では、 として、 という はんがしめい かものサ、奴さんがしめい かものは俺なぞがしめるものサ」▼また最近たった一つしかない帽子を 何臓かへ忘れてたと言ふを確留ものは良かつたんだ、どれ、ちよつと君の で、どれ、ちよつと君の で、どれ、ちよつと君の だ、どれ、ちよつと君の にこれは似合はんぞ、 他に寄こせ」まるで追剝ぎだ のサ」▼また最近に をのは俺なぞがしめ をのは俺なぞがしめ をのは俺なぞがしめ をのは俺なぞがしめ をのはんがしめ をで怒心し でながせん、から をのはんがしめ サント (全) | 四三 (e) | 四百 (e) | トラックに依る 運 搬 大和運輸公司 大和運輸公司 農産物源袋の推構有 及應看護婦會 慶應看護婦會 条線 電話③ 部方旗ケ 平野工務所へ 説町五丁目六 全球電気の土建材料銀搬 ひ致します。 シャ東子 電話話 ひは電の三大四八番へ 一ル 電(ま)五三九五 一ル 電(ま)五三九五 経 國際 襲 局 経 國際 襲 局 ヒスト年徒 は(分都キネマ前) 総合教授 五六六九番が元六九番を 大和通門六ノニ 公司電(の)一四三七 年日馬路永康莊十五 長相賣物籍型乗用 大月保證トラックに 大月保證トラックに 大月保証トラックに 大月保証トラックに んま waterwatelliterite 程②四四五二番 四四五二番 電(3)当中四七 三泰公司 大小に利らず御川命下さい 大小に利らず御川命下さい 大小便器勝き 古光学療院 ます新文第巻上御相談に随じ 中央通り 電 滿洲株式店方 高 橋 ほれつざ 質札にて手軽金融 金融雜新公債 修理專門 新京吉野町一丁目 新京祝町三メー七 九州常療院 お茶と 發際本學前 宋松接骨院 ーライト塗 新清 金崎塗装店 電③六五〇九 第二月日日日の日間の どり茶園 電③四七七〇 るか 3 八部 夏夏 外 慢 語 活 系 ◇中 脈 ◇胃腸病 ◇婦人病 和町三電のII大人四 外原整骨院 小原整骨院 视时三丁目七(疑座时道) (あんま特設 常水堂鍼灸院 普 ムカリエス かり 度 炎 無効 治療後 海 素 病 ij, 堂室!!! 氣便 泉温 極~简單 大安曹 質 貸出勉强 電話及金融 オを提記が設めた。 奉仕堂樂房。 温泉閣 其他家傳見、藤あり 内息車 **●田会廿四酒云**は 特二時間蔵 **育徳、** 香微瘍 **防膜、腹膜、** 金融即時 • 長期秘密 可处言--(3)意 (電用の方は) 荻本電話店











行くと日曜日

回案尽

版**海**專門

代書 民刑訴訟會計設立 1 年級タイプ印書は東一十 1 年級タイプ印書は東一十 1 年級タイプ印書は東一十 1 年級の 1 年級タイプ印書は東一 1 年級の 1 年級

電話金融 金・金・銀高價買 横濱屋質店 東三條通二十五票

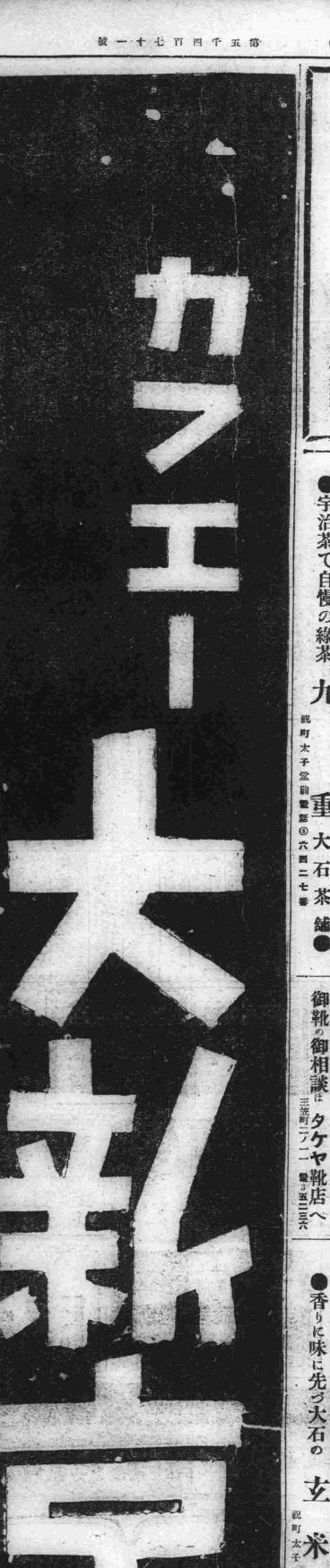
屋 知 愛 動語③東 職社朝 五 通祭 東

印刷及帳簿 三友社 電話③三四二四 新京 永樂 町

(4) 9



豊楽路モンテカルロ降電ニーニコロ



カネタ製麺勉工場 ●宇治茶で自慢の緑茶 大子堂前 五 大 石 士茶 御靴の御相談はタケヤ靴店へ 香りに味に先づ大石の

子堂前電話①六四二七番 大石茶

舖

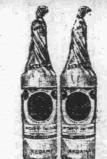
(日 曜 水)

商店の御用達 用達



昭布 優 夏 元何品でも揃ふ當店にて กครากก

し出賣待優御家飲愛



る當で本2ンイワトーポ玉赤

折叠式廳椅子 一脚・麻座布團五帖組 一組

(二千五百口)

セロファン防毒蚊帳(四颗年間)……一般短

模型飛行機一個・

防空用暗幕(一間吊)…………

五千

8

・電氣アイロー

ン(三封度)一個

電氣スタンド(防空兼用)一個・蠅帳一個一個話式防毒面(認定品)……1個多

帳一個

標準國旗 一枚・シガシットケース 一個 **不製電燈覆.....** 総當り景品 (一万五千口)

ナショナルマッチ型フィト………一個宛 ……一枚缩

大阪市東區往吉町

憲建サービス係

本宝 ボートワインの包紙のレッテル二枚と口金権の金を挽へる錫製のもの)の上部二個とを一趣をし各レッテルの裏に住所姓名を御明記のうへを記へお送りあれ 抽籤券とナショナル・マッチ型ライトとを送呈致します ●御注意 應募御野を御貼附の事・一人にて何口も御應募の際は各レッテル毎に住所姓名を一々御明記のこと・應募締切は本年四月末日限り(五月十五日厳正抽籤・富養養表は六月一日頃の新聞紙上及び富養者へ直接通知)

● 一 等

の方法 品景 進かに長し り黙燈時間 トト ヴァ でなステ すライト型

新京三笠町三ナー TEL (3) 6156

。送料負擔。以上に高く 協和會對策を考究

宮澤次長談

當然民生部でも近く外地定價協和會の反對運動に呼騰して





順天校兄童が寄託

天晴れ小國民

を退治 いでを一齊検索 いでを一齊検索

カフェー銀ブラ 營業取消

取 の警戒を要認されてゐる の警戒を要認されてゐるのでこれが賣賞を に含んでゐるのでこれが賣賞 であたり當事者は一層様に對する認識を深めると共に充分

小遣を節約、銀紙鐵屑と共に

市的日本橋通二四の二カフェー 1銀ブラ營業主長野縣生れ青 を引き連れて本年二月頃來京 した岡山縣阿吉郡草間村生れ 住臭いとかねて當別注目中のところ、端しなくも女給數名 であたが、一ヶ月を出でず、 で 10の結果、管理人として經營学社 中の で 10の結果、管理人をして経営を 100 で 100

数に移轉御通知等々御願申上候 は新式方法に依り椅子席に改め萬遺漏無き樣致候間何卒倍舊の御後援賜り度 し家屋の狹隘を感じ候爲め今回左記新築家屋に移轉從前通り營業致居り就而 弊俱樂部祝町にて營業中は一方ならず御引立に預り御蔭様にて逐年繁榮を來 用 吉興町二丁

目廿六(銀座新道片岡家具店隣)

電話③五一

七

本字ル北京支店行事テル北京支店行事京興安大路費支給すると、旅費支給すると、旅費支給する。

特別市 作 告第一三號 衛保第九五號 九五世 電話(2)三元九六四番

一 成を目標に緊張せる営業下に ある業界を素すものであると 十一日付を以て断乎営業取消

かる借を力の府政

拔荷の多い 包裝不完全から

再びネオン街の赤誠積つ

一百廿八圓を内

寄託

りにこたとり忠市日書の遂百あり

第州の火事 十二日 第州の火事 十二日 第城館事自見梅治方炊事場か が成館事自見梅治方炊事場か でで、水で足のため炎は見あくしむ に擴がり一棟を焼きつくしむ に横がり一棟を焼きつくしむ でで、水で足のため炎は見あくしむ でで、水で足のため炎は見るくしむ でで、水で足のため炎は見るくしむ でで、水で足のため炎は見るくしむ でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水で足のため炎は見るくしむ。 でで、水でと見られる。

拐帶と睨み青くなつ で行動に不審を抱き ところ風出先に株券 ところ風出先に株券

後三時頃市内三笠町採中であつたが、八大田中央通署に属出同 秋子こと金奉玉を 大興公司の古 大興公司の古 がり切ってゐるばかりでな

も迅速叮寧廉價に

思切った大安賣

各種皮製品

等) 山本(一壘手) が退部

味覺本位

0

なべ料理

肉すき一圓、水焚き

圓牛、よせ鍋二圓、か

しわすき一圓半、魚ちり二圓半、鯛すき

圓、鯛ちり三圓、魚すき二圓半等々

杉田三壘手を主將に

新進十二名補充

- 股. 投 并 村

のき 天け ふ 気の 最低等下四度六 一時無り

0 命

電話三二三三〇〇香への

皮膚の分泌物

東たらば、やはりテーム水を使ふ

ムツ痒いのに油脈はなりません

痒いのに油断なく

京





山意椒との小

つぶで…

肚相毛藻社食式保 削為特別黨川從預限大

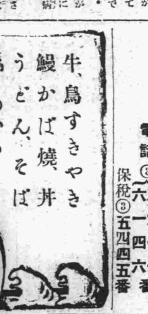
928

スモカ

着物を汚さず

臭はず 目にす

きや









丸重洋行支店 電話③{六一四六番 (保税③五四四五番) 引越荷作

授衛正確

雞業法 二 正規製圖並出願手

土方龜次郎 業社





御徳用な質流品

廣くて美したから新京

しい室で料理の眞味を一の大勉強!二階十室

\$

試め

新京祝町三丁目三番地 (開花前) 電話③三七 五店

電話③二九五三番



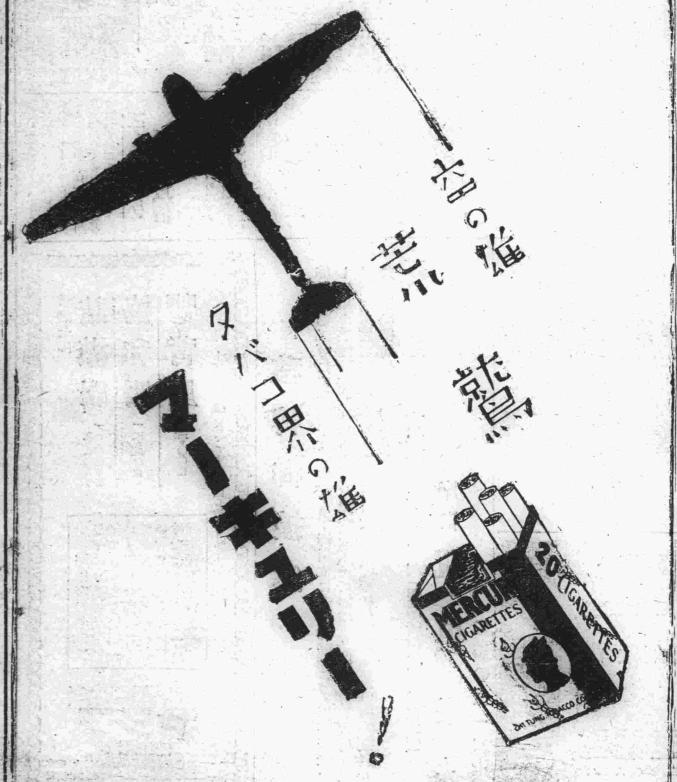
京

電話石炭部。二〇三二十

新京日本橋通二五

氣分の新 壽唯 立

賣材品品





帰を生じて大評判

介建築

靑

||味覺で立つ||

青

電話③二四八五番新京吉野町二丁目

本年の新柄 選擇 は 專 門の 京東一 ちごりや京染店 ZK B XDK B XDK B XDK B XDK B XDK 條 通 ③六三五四番





所 在出 原開 遼 通 安 四 倩平四 橫主公 屯家港 竹絲 口營 城海 山鬟 陽遼 天辜 子台新 鎮陽朝 鎮城山 順攜 東安 湖溪本 德 承 張地所 非龍 化級 山克 爾拉龍 國哈太齊 資陽音